

## 施策の推進方針の見直しに関する提言書（案）

令和 2 年 12 月 15 日付石障福第 1283 号で石狩市長から提言依頼のあった「石狩市手話に関する基本条例に規定する施策を推進するための方針の見直しの必要性と具体的な内容」について、本懇話会での検討結果をまとめ、次のとおり提言書として市に提出します。

令和 4 年 2 月 日

石狩市長 加藤 龍 幸 様

石狩市手話基本条例推進懇話会  
会 長 澤 田 茂 明

### 石狩市手話基本条例推進懇話会提言書

令和 2 年 12 月 15 日付石障福第 1283 号で提言依頼のあった「石狩市手話に関する基本条例に規定する施策を推進するための方針の見直しの必要性と具体的な内容」について、条例制定後 8 年が経過していることから、現状に合った見直しが必要であることを確認し、条例制定後の取組みやコロナ禍における現状などを踏まえ、慎重に審議を重ねてまいりました。

つきましては、これまでの審議結果を取りまとめましたので、下記のとおり提言いたします。

### 記

前期懇話会（H29・30）からの提言内容を踏まえ、更に推進する必要がある取組みや平成 30 年 9 月の北海道胆振東部地震に伴うブラックアウトを経験して浮かび上がった課題、また、今般の新型コロナウイルス感染症などの未曾有の事態に対応するため、次の 4 つの視点を現状の施策の推進方針に取入れるようお願い申し上げます。

### 「4 つの視点」

1. 災害時の対応
2. 町内会、自治会等での手話の理解促進
3. 聞こえない子どもや保護者への支援
4. コロナ禍において必要な視点

また、4 つの視点において、それぞれ想定される施策について議論を重ねてまいりました。議論の中で出た委員の意見と合わせて報告しますので、今後の施策の推進の参考にしてください。

（裏面に続きます）

## 1. 災害時の対応

### 1 災害時の対応に関する手話出前講座

- ・手話出前授業で実施している災害時のロールプレイの継続
- ・聞こえない方が町内会の防災訓練や会合に参加し相互理解を深める

### 2 災害時に手話で情報取得のできる体制整備

- ・広報や町内会回覧などによる聞こえない方に対する支援方法の周知
- ・災害時の情報取得のための情報提供方法の確立
- ・避難所での情報保障のための遠隔手話通訳用タブレットパソコンの設置やコミュニティアプリ等の利用、高齢の聞こえない人のための筆談グッズの配置

## 2. 町内会、自治会等での手話の理解促進

### 1 聞こえない方や手話についての理解促進を図る情報発信

- ・聞こえない方と健聴者が集える場所の創出
- ・手話表現のみではなく聞こえないことを理解してもらうための動画配信
- ・親子が共に学べる講座の実施

### 2 地域活動に参加するための情報保障

- ・町内会の会合や学校の行事などに参加する際の手話通訳者の派遣
- ・町内会の既存イベントと連携した手話出前講座の実施

## 3. 聞こえない子どもや保護者への支援

### 1 聞こえない子どもが手話を習得できる環境整備

- ・兄弟や祖父母など、他の家族も含め手話を学ぶことが出来る環境整備

### 2 保護者等が相談する際の体制整備

- ・保護者の考え方を尊重した多様な選択肢の提供

## 4. コロナ禍において必要な視点

### 1 動画配信などによる周知啓発

- ・集合せずに個々で学べる取組みの実施

### 2 オンラインシステムの活用

- ・遠隔手話通訳の必要性を鑑みたタブレットパソコンの公共施設などへの設置
- ・メリットデメリットを踏まえた、会議や研修会の開催方法の選択

### 3 情報保障のあり方の検証

- ・遠隔手話通訳の必要性を鑑みたタブレットパソコンの公共施設などへの設置
- ・緊急事態宣言などが解除された後の検証

※懇話会委員名簿及び開催状況を掲載